

佐賀県感染症発生動向調査週報

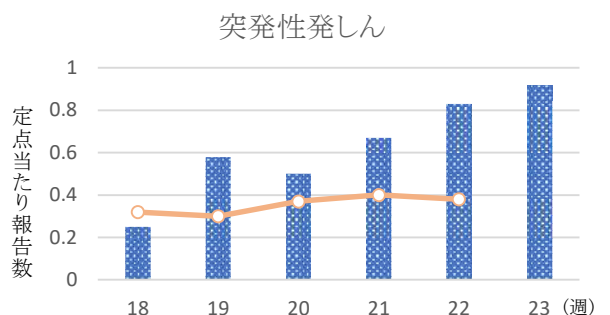
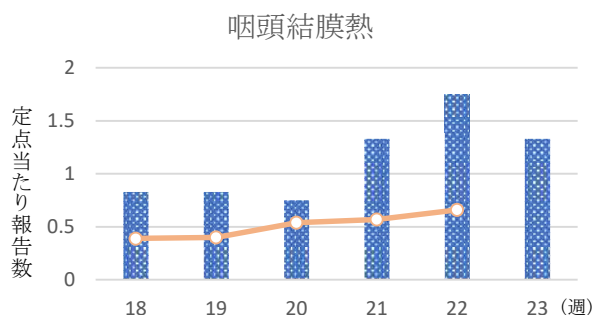
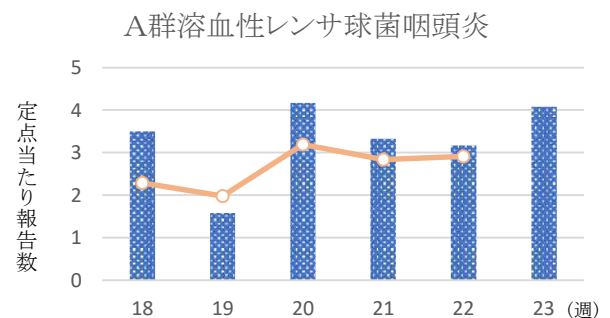
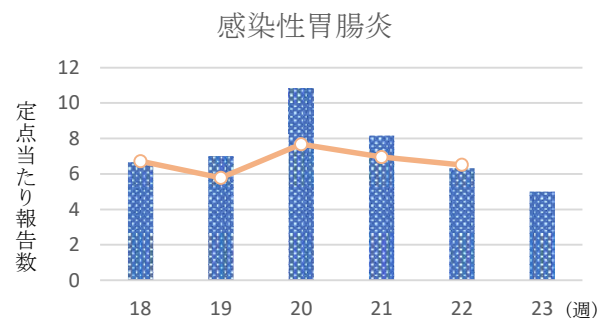
2025年第23週 2025年6月2日(月)～2025年6月8日(日)

<https://kansen.pref.saga.lg.jp>

佐賀県感染症情報センター

◆注目疾患の動向

- 【定点当たり報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(5.00:60名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(4.08:49名)
③咽頭結膜熱(1.33:16名) ④ 突発性発しん(0.92:11名)
⑤インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症(各0.75:18名)
- 【感染性胃腸炎】患者報告数は60名で、定点当たり報告数は減少(6.33→5.00)しました。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ、感染予防に努めましょう。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】患者報告数は49名で、定点当たり報告数は増加(3.17→4.08)しました。うがいや手洗いの励行、手指消毒等で感染予防に努めましょう。
- 【咽頭結膜熱】患者報告数は16名で、定点当たり報告数は減少(1.75→1.33)しました。タオルの共用を避け、手洗いの励行で感染予防に努めましょう。
- 【百日咳】35名の報告がありました。百日咳は、感染力が強く、百日咳の予防接種を受けていない乳幼児が感染すると重症化することがあります。咳が長引く場合は百日咳や他の呼吸器感染症である可能性も考え、早めに受診をしましょう。



◎棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

※各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<https://kansen.pref.saga.lg.jp>

◆全国版感染症週報(IDWR)

2025年第21週(5月19日～5月25日)

・ 発生動向総覧	<第21週> 伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症関連情報	病原体情報/海外感染症情報
・ 速報	<今週は該当記事はありません>
・ 読者のコーナー	<今週は該当記事はありません>

※詳細は国立健康危機管理研究機構 感染症発生動向調査週報リンク先のホームページを御覧ください。

<https://id-info.jhs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>

佐賀県感染症発生動向調査週報

◆全数届出の感染症（佐賀県）2025年第**23**週 2025年6月2日(月)～2025年6月8日(日)

疾病名		結核 (二類感染症)		日本紅斑熱 (四類感染症)
患者 (管轄保健福祉事務所)		1名:90歳以上男性 (佐賀中部)	1名:90歳以上女性 (杵藤)	1名:60歳代男性 (杵藤)
感染原因・感染経路		不明		動物・蚊・昆虫等からの感染
無症状病原体保有者		4名 *1		0名
2025年届出累計		33名(今週6名)		8名(今週1名)
2024年	同期累計	42名		3名
	届出累計	82名		19名

*1 2025年第20週に届出のあった患者の接触者です。

疾病名		百日咳 (五類感染症)
患者		35名:乳幼児男児3名 乳幼児女児1名 *2 小学生低学年男児2名 小学生低学年女児4名 小学生高学年男児9名 小学生高学年女児3名 中学生男性4名 *3 中学生女性3名 高校生男性2名 30歳代女性1名 40歳代男性1名 50歳代男性1名 80歳代女性1名
感染原因・感染経路		家族内感染、その他、不明
無症状病原体保有者		
2025年届出累計		580名(今週35名)
2024年	同期累計	2名
	届出累計	15名

*2 診断週は第22週です。

*3 うち2名の診断週は第22週です。

佐賀県感染症発生動向調査週報

https://kansen.pref.saga.lg.jp

佐賀県感染症情報センター

◆佐賀県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 2025年第23週 2025年6月2日(月)～2025年6月8日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第22週)
インフルエンザ／ COVID-19 (24)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	10 1.00	3 0.75	3 0.75		2 0.50	18 0.75	12 0.50	1,677 0.44
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)※1	6 0.60	8 2.00	1 0.25		3 0.75	18 0.75	30 1.25	3,227 0.84
小児科 (12)	RSウイルス感染症							1 0.08	619 0.26
	咽頭結膜熱	2 0.40	11 5.50	3 1.50			16 1.33	21 1.75	1,549 0.66
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11 2.20	13 6.50	9 4.50	9 9.00	7 3.50	49 4.08	38 3.17	6,860 2.91
	感染性胃腸炎	30 6.00	13 6.50	2 1.00	1 1.00	14 7.00	60 5.00	76 6.33	15,346 6.51
	水痘							4 0.33	1,387 0.59
	手足口病	1 0.20					1 0.08		375 0.16
	伝染性紅斑	3 0.60	1 0.50	1 0.50	1 1.00	2 1.00	8 0.67	6 0.50	4,402 1.87
	突発性発しん	2 0.40	5 2.50	1 0.50	2 2.00	1 0.50	11 0.92	10 0.83	892 0.38
	ヘルパンギーナ	4 0.80	3 1.50	1 0.50			8 0.67	9 0.75	288 0.12
	流行性耳下腺炎							1 0.08	223 0.09
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								28 0.04
	流行性角結膜炎								523 0.75
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17		10 0.02
	無菌性髄膜炎								21 0.04
	マイコプラズマ肺炎								172 0.36
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								4 0.01
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)								69 0.14

細字は定点当たり報告数

※1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19):新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)

◆佐賀県感染症発生動向調査

急性呼吸器感染症 (ARI)

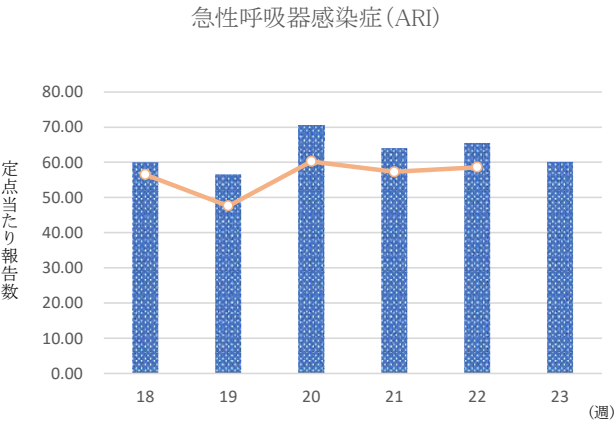
[定点報告:五類感染症(週報分)]

2025年第23週 2025年6月2日(月)～2025年6月8日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第22週)
急性呼吸器感染症 (24)	急性呼吸器感染症※1	814 81.40	148 37.00	280 70.00	42 21.00	160 40.00	1,444 60.17	1,571 65.46	225,623 58.63

細字は定点当たり報告数

急性呼吸器感染症 定点	急性呼吸器感染症※1
0歳	102
1～4歳	602
5～9歳	304
10～14歳	157
15～19歳	59
20～29歳	29
30～39歳	38
40～49歳	44
50～59歳	30
60～69歳	33
70～79歳	25
80歳以上	21
合計	1,444
前期計	1,571
当期間/前	0.92
増減数	-127



◎棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

※1 急性呼吸器感染症 (ARI): 症例定義 (咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例) に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者

◆佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

2025年第**23**週 2025年6月2日(月)～2025年6月8日(日)

インフルエンザ /COVID19 定点	インフルエン ザ(鳥イン フルエンザ を除く)	新型コロナ ウイルス感 染症 (COVID- 19)※1	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス に限る)
0～5ヶ月			0～5ヶ月		1		3							0～5ヶ月							
6～11ヶ月			6～11ヶ月		7		8				3	1		6～11ヶ月							
1歳		1	1歳		6	1	12			1	8	3		1歳							
2歳	1		2歳		1	5	9		1			3		2歳							
3歳			3歳		1	4	5							3歳							
4歳			4歳			10	4			2				4歳							
5歳			5歳			5	3			3		1		5歳							
6歳	1		6歳			9	5			1				6歳							
7歳	1		7歳			5	1							7歳							
8歳	1		8歳			2								8歳							
9歳			9歳			1	1							9歳							
10歳～14歳	6		10歳～14歳			6	6			1				10歳～14歳							
15歳～19歳	8	2	15歳～19歳				1							15歳～19歳							
20歳～29歳			20歳以上			1	2							20歳～29歳							
30歳～39歳		1												30歳～39歳							
40歳～49歳		4												40歳～49歳							
50歳～59歳		1												50歳～59歳			1				
60歳～69歳		4												60歳～69歳							
70歳～79歳		3												70歳以上							
80歳以上		2																			
合計	18	18	合計		16	49	60		1	8	11	8		合計			1				
前期計	12	30	前期計	1	21	38	76	4		6	10	9	1	前期計							
当期間/前	1.50	0.60	当期間/前		0.76	1.29	0.79		***	1.33	1.10	0.89		当期間/前	***	***	***	***	***	***	***
増減数	6	-12	増減数	-1	-5	11	-16	-4	1	2	1	-1	-1	増減数			1				

***は前期計が“0”のとき

※1 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19): 新型コロナウイルス感染症 (病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)

[illegible]

(1)重症急性呼吸器症候群については、病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。(2)中等度呼吸器症候群については、病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。(3)重症熱性血小板減少症候群については、病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。(6)急性熱性については、エボラウイルス属、西部ケマ脳炎、西部ケマ脳炎、東部ケマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラケマ脳炎及びジフトテリア熱を除く。